
東京都微生物検査情報

MONTHLY MICROBIOLOGICAL TESTS REPORT, TOKYO

第43巻 第1号
2022年1月号
月 報



東京都健康安全研究センター

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

ISSN 1883-2636

2021 年の RS ウイルス感染症の流行（東京都）

1. はじめに

RS ウイルス (Respiratory Syncytial virus) は、ニューモウイルス科に属する RNA ウイルスであり、血清学的に A 型と B 型に分類される。RS ウイルス感染症は、RS ウイルスを原因とした呼吸器感染症で、特に乳幼児期に多くみられる。軽症の場合、感冒様症状を示す一方、重症化すると肺炎や気管支炎など下気道症状を示し、世界的に小児の入院、死亡の要因の一つとして問題になっている¹⁾。2021 年、新型コロナウイルス感染症の流行下にも関わらず、東京都をはじめ他の地域でも、RS ウイルス感染症の流行が見られたので、その概要を報告する。

2. 全国および世界における 2020 年・2021 年の RS ウイルス感染症の流行状況

2020 年、新型コロナウイルス感染症の流行下で、マスクや手洗いなどの基本的な感染症対策や、接触機会の減少の影響で、多くのウイルス性感染症の発生数が減少した。RS ウイルス感染症も同様の傾向を示し、目立った流行は見られなかった。一方、2021 年は、新型コロナウイルス感染症の流行が継続していたが、全国的に RS ウイルス感染症の報告数が上昇し、各地で注意喚起がなされた。その後、第 28 週に感染症発生動向調査事業による全国の報告数はピークに達し、定点あたり 5.99 人であった²⁾。

海外においても、アメリカの CDC による RSV の PCR 陽性数は、2020 年 4 月下旬から 2021 年 3 月下旬まで 100 件未満だったが、2021 年 8 月から 12 月は 4,000 件前後に至った³⁾。また、イギリス⁴⁾でも、例年と比較して 2020 年の報告数は低下し、2021 年は流行が見られるという国内同様の現象が報告されている。

3. 都内における流行状況

東京都の 2020 年の定点当たりの報告数は 2.2 人とどまり、過去 10 年の平均報告数の 24.2 人を大幅に下回った⁵⁾。一方、2021 年は第 2 週付近

から報告数の増加が見られ、第 28 週には、定点当たり 8.9 人と過去 6 年間で最大の報告数となり、例年以上の流行がみられた。2021 年に RS ウイルス感染症と診断され、東京都健康安全研究センターに搬入された臨床検体 59 件中、51 件から RS ウイルスが検出され、検出例のうち、12 件が A 型、39 件が B 型であった。さらに、第 1 週から第 31 週に検出された A 型 9 件、B 型 25 件を用いて G タンパク質遺伝子領域の遺伝子学的解析を行った結果、A 型は全て遺伝子型 ON1、B 型は全て遺伝子型 BA9 に型別された⁶⁾。

例年、RS ウイルス感染症の流行は秋から冬に発生するが、2021 年は都内において流行のピークが第 28 週と夏季に流行があった (図 1)。RS ウイルス感染症の流行期の早まりは既報⁷⁾でも指摘されているが、2021 年は都内で例年から 10 週程度流行期が早まる傾向が見られた。

さらに、2021 年に当センターで RSV が検出された症例を年齢別に比較したところ、2 歳以上の割合が 52.9% (27 例/51 例) となり、例年より罹患児の年齢層の上昇が見られた (図 2)。この傾向の要因として、2020 年に RS ウイルスの感染が起こらなかったため、免疫を保有していなかった小児が 2021 年の流行期に感染した可能性も考えられる。

以上のように、2021 年における RS ウイルス感染症の流行時期や年齢層が例年と異なる特徴を見せたことや、RS ウイルス感染症以外の他の呼吸器感染症疑いで搬入された検体からも本ウイルスが検出された例があったことから、継続的なサーベイランスを行い、検出ウイルスの特徴などをより詳細に解析していく必要がある。

また、RS ウイルス感染症は新型コロナウイルス感染症流行下で感染が抑制された後、翌年流行が見られたが、他の感染症でも同様の現象が起きる可能性もあり、広い範囲での病原体検査を行うことで流行の実態がより正確に把握できると考える。

<引用文献>

- 1) Blau DM., *et al.*: *Clinical infectious diseases*, 73: S218-S228, 2021.
 - 2) 国立感染症研究所：感染症発生動向調査週報.
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr-dl/2020.html>
 - 3) Centers for Disease Control and Prevention. National Respiratory and Enteric Virus Surveillance System: RSV National Trends
<https://www.cdc.gov/surveillance/nrevss/rsv/natl-trend.html>
 - 4) Public Health England. Annual flu reports
<https://www.gov.uk/government/statistics/annual-flu-reports>.
 - 5) 東京都福祉保健局：感染症発生動向調査事業報告書. 令和2年（2020年）
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/year/y2020/>
 - 6) 国立感染症研究所：病原微生物検出情報. 42, 261-263, 2021.
 - 7) Miyama T, *et al.*: *Epidemiology and Infection*, 149: e55, 1-3, 2021.
- (いずれも 2022 年 1 月 31 日現在。URL は変更または抹消の可能性がある)
- (ウイルス研究科 糟谷 文)

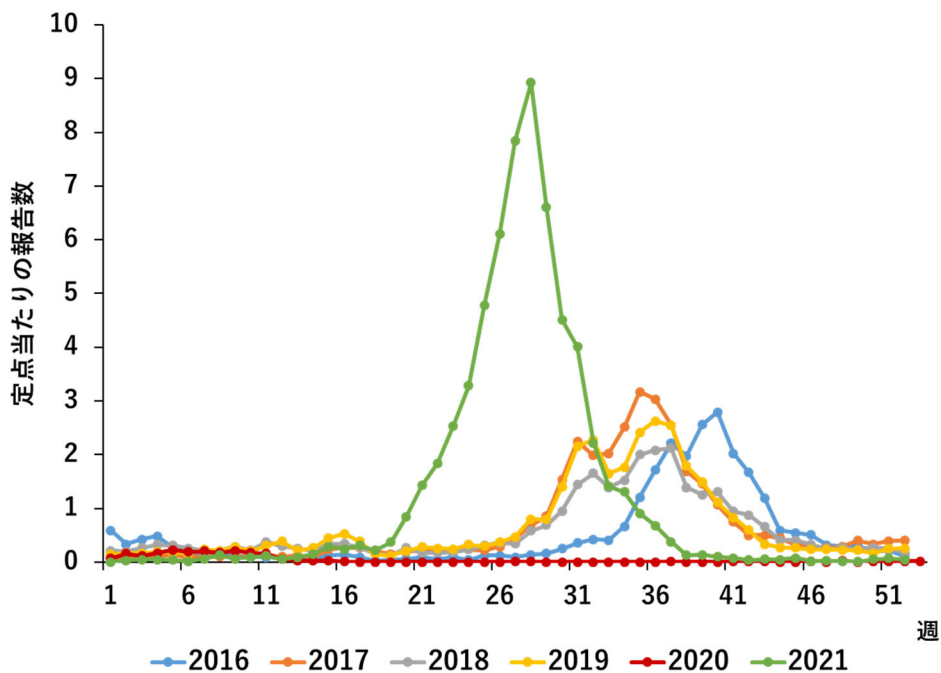


図 1. 東京都における RS ウイルス感染症報告数の週別推移

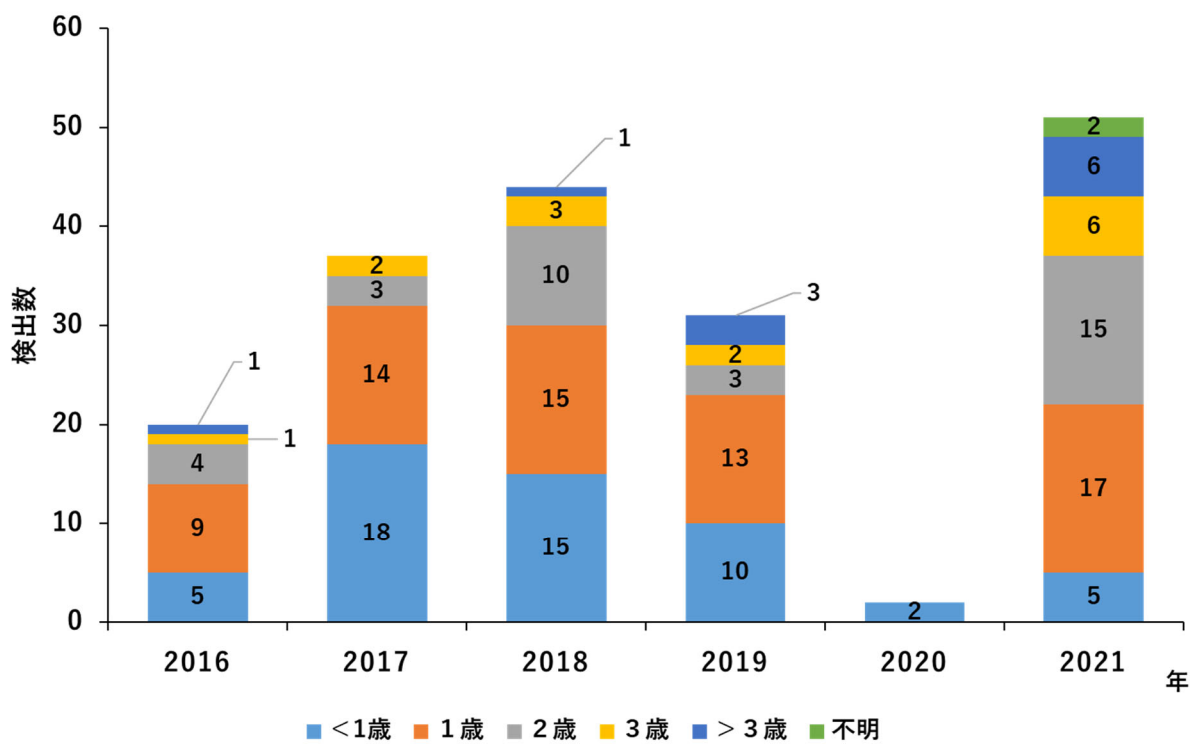


図 2. 東京都健康安全研究センターにおける RSV 検出数の年齢別内訳

表1 病原体搬入・検出状況(4種等)*

2022年1月分

機関名		コレラ菌	赤痢菌	チフス菌	パラチフス A菌	腸管出血性 大腸菌	結核菌
区	千代田区						
	中央区						
	港区					2	
	新宿区						
	文京区					2	
	台東区						1
	墨田区						
	江東区						
	品川区						1
	目黒区					2	
	大田区					1	1
	世田谷区						
	渋谷区						
	中野区						
	杉並区						
	豊島区						1
	北区						
	荒川区						
	板橋区						1
	練馬区					1	1
足立区							
葛飾区							
江戸川区					2		
市	町田市						
	八王子市						
小 計						10	6
都	西多摩					2	
	多摩立川						
	南多摩						1
	多摩府中					2	
	多摩小平					2	1
	島しょ						
小 計						6	2
合 計						16	8
健康安全研究センター 検出分						7	

*2016年4月より、各保健所から搬入された検体を集計することとした。

表2 検体搬入状況(全数把握対象疾患-五類)*

2022年1月分

	検体数	2022年累計
侵襲性インフルエンザ菌感染症(菌)		
侵襲性髄膜炎菌感染症(菌)		
侵襲性肺炎球菌感染症(菌)	8	8
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(菌)	4	4
播種性クリプトコックス症(菌)	2	2
合計	14	14

表3 病原微生物検出状況(食中毒関連)

2022年1月分

	菌種名	検体数	2022年累計
細菌	大腸菌		
	毒素原性		
	組織侵入性		
	病原血清型		
	腸管出血性		
	その他・不明		
	サルモネラ		
	O4		
	O7		
	O8		
	O9		
	その他		
	不明		
	腸炎ビブリオ		
	カンピロバクター	6	6
	黄色ブドウ球菌		
F型ウエルシュ菌			
ボツリヌス菌			
F型ボツリヌス毒素産生 クロストリジウム・バラティイ			
セレウス菌			
ウイルス	ノロウイルス(G I)		
	ノロウイルス(G II)	47	47
	ノロウイルス(G I,G II)		
	ロタウイルス		
	サポウイルス		
寄生虫	アニサキス	6	6
	クドア		
合計		59	59

表4 HIV 検査数及び陽性数

2022年1月分

	男性		女性		性別不明		合計	
	検査数	陽性数	検査数	陽性数	検査数	陽性数	検査数	陽性数
東京都新宿東口検査・相談室	630	8	157	0	0	0	787	8
保健所等	44	3	25	0	0	0	69	3
合計	674	11	182	0	0	0	856	11
2022年累計	674	11	182	0	0	0	856	11

*:2021年3月より名称変更

表5 性感染症検査数及び陽性数

2022年1月分

	梅毒検査		クラミジア遺伝子検査		淋菌遺伝子検査	
	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都新宿東口検査・相談室	759	87	0	0	0	0
保健所等	85	6	86	5	53	0
合計	844	93	86	5	53	0
2022年累計	844	93	86	5	53	0

*:2021年3月より名称変更

定点把握疾患別病原体分離状況（ウイルス）

過去3か月

定点種別	対象疾患名	検出病原体	11月	12月	1月	合計
小児科	咽頭結膜熱	アデノウイルス	1			1
		エンテロウイルス	2			2
	手足口病	エンテロウイルス	1	1	2	4
	RSウイルス感染症	RSウイルス		1		1
	ヘルパンギーナ	エンテロウイルス	1			1
	不明発疹症	エンテロウイルス			1	1

◆東京都微生物検査情報◆

2022年2月28日

編集・発行

東京都健康安全研究センター

東京都感染症情報センター

〒169-0073

東京都新宿区百人町 3-24-1

TEL:03-3363-3213

FAX:03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

(2022年1月12日よりURLを変更しました)